

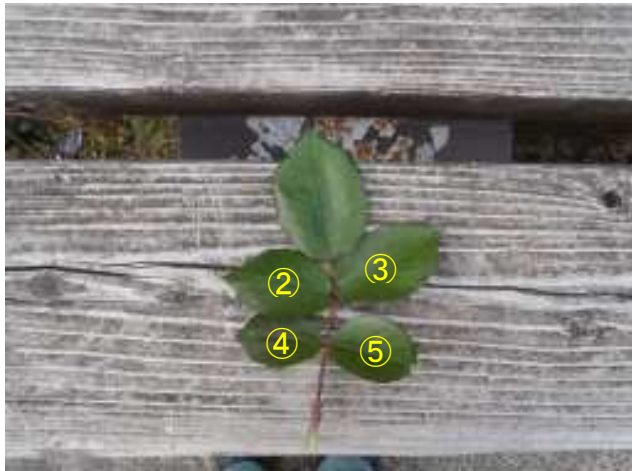
## バラの花ガラ取り

バラの管理の中で基本となるのが花ガラ取りです。

病気の予防や、景観維持のため毎日小まめに行う事が大切です。

花ガラになってから取るのではなく、花ガラになる前に早めに取ること(8分咲き程度)がポイントです。

**意外と知らない！5枚葉をごぞんじですか？**



バラの葉っぱは、上の方から、3枚葉・5枚葉・7枚葉となっています。

**5枚葉とは写真のように葉っぱが5枚付いている葉の事で、上から5番目の葉っぱではありません。**

(3枚葉は3枚・7枚葉は7枚です！つるバラは、ほとんど7枚葉です！)



花ガラ取りは**5枚葉に着目すること！**

花ガラ取りは一番身近な剪定のひとつで

花を楽しんだ後に**5枚葉の上の芽を残して**切り落とします。



花ガラになってから取るのではなく、

花ガラになる前に早めに取ること(**8分咲き程度**)がポイントです。



切る際は、5枚葉の上を、少し残して切ります。

**チェック**

**5枚葉の下には、花芽があります。**

**※新苗や生育不良の株は無理に5枚葉にこだわる必要はありません。**

### ポイント

散った花びらが、葉っぱに引っかかり残っていると、病気の原因になります。花ガラを取ることで花芽の上がりも良くなります。

つるバラは、伸びた分の半分の位置の葉の上で切ります。

**景観維持や、病気予防の為に小まめで早めの手入れが大切です。**

\* 錦工湾公園バラ園での作業方法及び作業内容です。

公益財団法人 鹿児島市公園公社